

# ●長崎っ子のためのメディア環境協議会 関係団体等による取組の概略図

## 目指すところ

- ・青少年自身が適切に利用することができる
- ・青少年の利用に対して保護者が支援する

## 問題の改善のために必要なこと

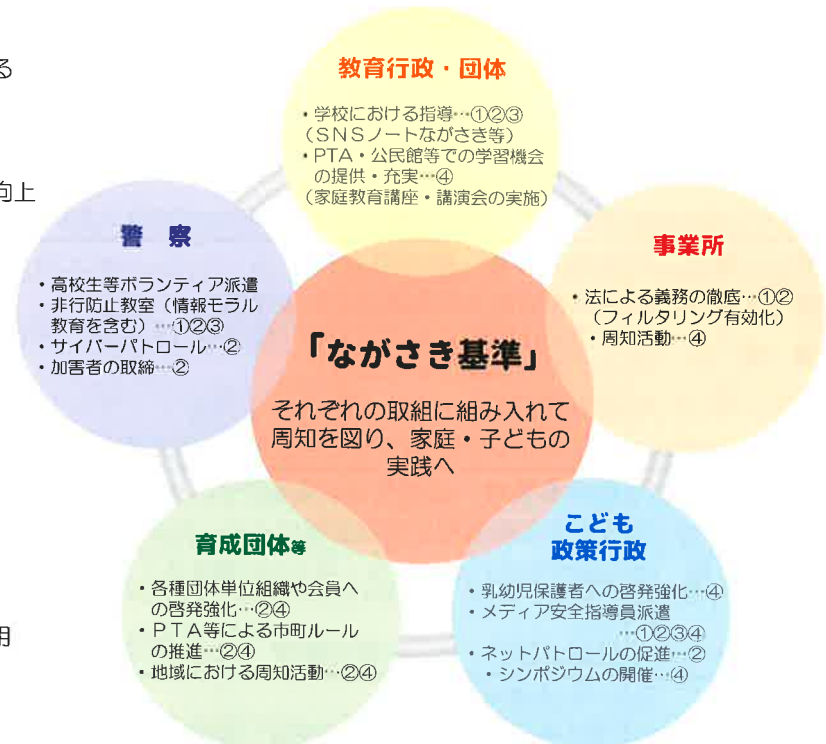
- ①青少年の情報リテラシー、情報モラルの向上
- ②事犯等における青少年の被害防止
- ③青少年の心身の発達を考えた使用
- ④保護者を支援し、関心を高める

## 関係団体の取組

- ・関係団体等による取組の一層の強化
- ・ながさき基準夜9時までを共有

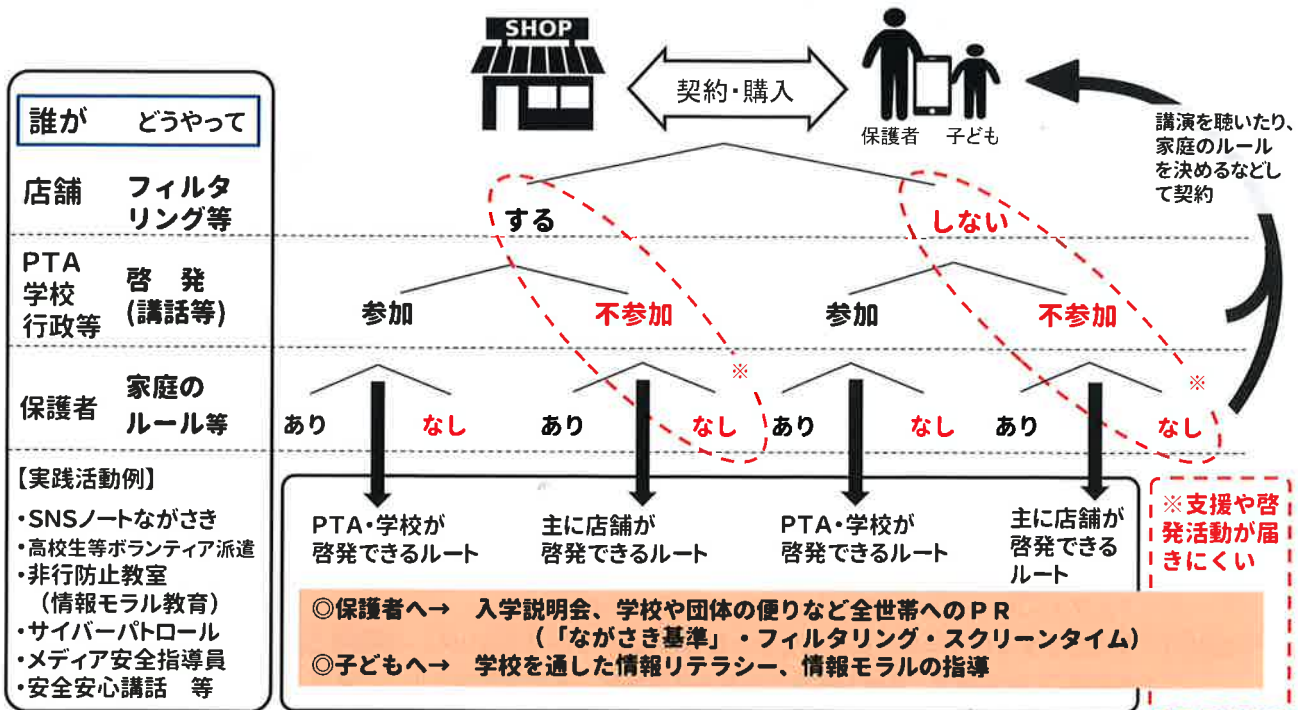
## ながさき基準の取組

- ・フィルタリングによる制限
- ・スクリーンタイムの活用
- ・家庭のルールづくり、親子の約束、家庭や青少年の自主的取組
- ・統一ロゴによる広報（各関係機関）
- ・フィルタリング、スクリーンタイム紹介用ホームページの作成 等



関係団体の強み+「ながさき基準」の組み入れて、県域全体として相乗効果

# ●生活の様々な場面で支援・啓発を ~誰がどうアプローチするか(例)~



関係者は、それぞれの役割・強みを生かして、一人ひとりの保護者・子どもの関心を高める進展する情報社会の中で、人の育ちにおいてかけがえのない子ども期を過ごせるように連携して取り組もう！